

麻機地域創生プロジェクト『みんなの麻機遊水地公園』

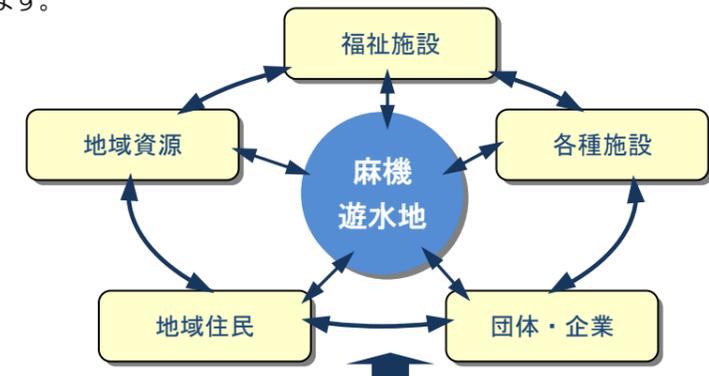
～市民の暮らしを守る治水機能と地域の魅力を引き出す遊水地～

『みんなの麻機遊水地公園』（ミズベリング・プロジェクト）

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺+RING（輪）」、「水辺+R（リノベーション）+ING（進行形）」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントをつぎつぎと起こしていきます。

水辺未来

麻機遊水地の魅力と周辺部の魅力をつなぐことで、地域の魅力や地域の一体感を高め、誰もが訪れたい、誰もが守りたい「みんなの麻機遊水地公園」を目指します。



周辺地域からの新たな需要拡大

地域経済の活性化等のために、地域密着型のニューツーリズムとして、以下の様なツーリズムがあり、麻機地域にはこれらの要素を持った箇所が数多くあります。それを活かすことによって、新たな需要拡大が図れます。

<地域密着型のニューツーリズム>

産業観光、エコツーリズム、ヘルスツーリズム、フィルムツーリズム 等

<周辺施設と麻機遊水地との関わり例>

- 学校：環境学習、自然とのふれあい、地域交流、職業訓練 等
- 病院・福祉施設：作業医療、リハビリ、社会復帰訓練、健康増進、医療特区 等
- 商業施設・企業：景観利用、商業的利用、研修 等
- 地域住民：憩い、地域交流、健康増進、防災拠点 等



『各工区の特徴』

【第1工区】

湿地を活かした自然再生・体験型公園

第1工区は、市民が身近に触れ合うことのできる自然、農業体験ができる場として、今後公園として整備される。また、市内外から訪れる方の窓口として、さらには麻機地域の情報発信拠点として活用を図る。



【第2-1工区】

歴史の学習と水辺空間の活用

ハスなどの湿地に生息・生育する在来の生きものの保全や、歴史に関する看板を設置し隣接する住宅地の方が歴史や自然を学びながら散歩できる遊歩道を整備する。さらには、浄化センターや卸売市場などの隣接する施設と連携し、遊水地の価値を高めていく。



【第3工区】

福祉、商業と連携した水辺空間活用

麻機に残された自然環境や地域の文化、民話（沼のばあさん等）を病院や支援学校、福祉施設と連携して保全、活用するとともに、誰でも利用できる場を創出する。また、周辺の商業施設等とも連携し、水辺空間を活用した地域経済の活性化を進める。



【第4工区】

ネイチャーランド（自然体験）、スポーツでの活用

麻機遊水地の豊かな自然を身近に体験できる場として活用する。また、自然を活かしたウォーキング利用者の誘致や、市民のスポーツ交流の場としての活用を図る。



